

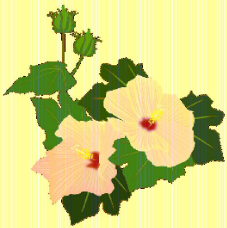
2022年8月教会便り 美唄～砂川

主任司祭 ナルチゾ神父

毎年8月15日カトリック教会では、マリア様が天の国に上げられたことを記念する"聖母の被昇天"のお祝い日です。この祝日は、カトリック教会の中でご復活祭、ご降誕祭に次ぐ大きな祝い日でもあります。ただ日本でこの日は、戦争の終わりを祈念する終戦記念日です、また地域によってはお盆休みの日で故人を偲ぶ大切な日であることから、あまり知られていません。

5世紀頃から地中海沿岸諸国で、この日を神様のお母様としてマリア様が、お祝いされていたそうです。しかし、カトリック教会全体で"聖母の被昇天"として祝うようになったのは、8世紀頃からとされています。恵みあふれるマリア様は、純心、謙遜、従順、清貧に生涯を過ごされました。その為、イエス様のお母様として祝福を受け、最後まで従順であられました。そこで神様は母マリア様を天の国に上げられたのです。以来、カトリック教会の中でマリア様は"教会の母"と称され、信者の方々の信仰の模範であり、神様に私たちの願いを取次いで下さる方なのです。

今日この大切な日、あなたの大切な方のために、信者でない方も信者の方も、戦争で亡くなられた方々、病気、災害、不慮の事故で亡くなられた方々、また残されたご遺族の方々の為に、聖母マリア様の取次を願いながら、神様に永遠の安らぎと平穏を与えて下さるようにお祈りしましょう。聖母マリア様は、すべての人を分け隔てなく優しく愛され、豊かな恵みを与えて下さるお方です。(心の灯参考)



8月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
7	日	年間第19主日 P4 平和を願う 当教会出身聖職者・修道者のために祈る日	9:00 ミサ 先読み:野呂 第1:斉藤 第2:本田 答唱詩編:多田/安藤 オルガン:多田	11:00
14	日	年間第20主日 司祭と召出を求めのために祈る日	9:00 ミサ 先読み:高塚 第1:岡本 第2:古野 答唱詩編:三上夫妻 オルガン:野呂	11:00
15	月	聖母の被昇天	9:00 ミサ 先読み:多田 第1:西川薫 第2:間野 答唱詩編:高塚/野呂	11:00
21	日	年間第21主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00 ミサ 先読み:高塚 第1:本田 第2:岡本 答唱詩編:多田/古野 オルガン:野呂	11:00
28	日	年間第22主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00 ミサ 先読み:多田 第1:西川薫 第2:三上朋 答唱詩編:間野/高塚 オルガン:多田	11:00

◆平日のミサ ○砂川教会:月曜日～金曜日 6:30、土曜日 10:00 ○美唄教会:金曜日10:30

◆今月の霊名記念日の方…おめでとうございます(敬称略)

○砂川教会		○美唄教会	
10日	聖ラウレンチオ助祭殉教者 三上省吾、古野倫太郎	11日	聖クララおとめ 米通 心、船野由美
11日	聖クララおとめ 齊藤美代子、大西樹梨、多田聖華	15日	聖母の被昇天(マリア) 加賀綾子、建部絢子
14日	聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者 本田啓輔	21日	聖ピオ10世 菅野牧雄
15日	聖母の被昇天(マリア) 千田アヤ子、千田裕子、多田明美 舛甚峰子、平間美智子、西川ヨシ子	23日	マリアローザ 山本育子
15日	聖母の被昇天(マリア・アスンタ) 鎌塚静子	27日	モニカ 坂本礼子、米通里奈、三間信子
25日	聖マリア ミカエラおとめ 野呂幸子	28日	アウグスチーノ 菅野 仁

◆砂川教会 お知らせ

- ・ロザリオ会はお休みです
- ・14日(日) ミサ後墓地でお祈り(雨天中止) マンフレッド神父様による式
- ・毎週水曜日 10:00~ 聖書に親しむ会を実施しています。

砂川 花当番	
6日(土)	古野
13日(土)	多比良
20日(土)	高塚
27日(土)	野呂

くすしきバラの聖母

川西けいこ

砂川教会の祭壇横に3つのバラを胸に付けた聖母像があります。はじめのうちは何となく眺めていましたが、7月13日とその聖母の祝日にあたることを知り、聖母像について詳しく知りたいと思うようになりました。調べてみるとたくさんの恵みをいただくことができるとわかりましたので、ここで皆さんと分かち合いたいと思います。

この聖母像はマリア・ローザ・ミスティカ、くすしきバラの聖母という名で呼ばれています。1947年の春、北イタリアの Montichiari (モンティキアーリ) という小さな町で、ピエリーナという看護師に現れました。最初のお姿は、胸に3本の剣が刺さった状態で、涙が床に落ちるほど泣いておられました。そして、「祈り、痛悔、償い」とだけおっしゃいました。2度目の出現の時には、剣ではなくご像にあるような3つのバラの花がありました。あなたはどなたですか?とのピエリーナの問いに、聖母は、「私は、イエズスの母、そしてあなたたち皆の母です」とお答えになりました。三つの剣はそれぞれ、召命に答えないこと、大罪のうちにある司祭や修道者、ユダのような裏切りをしている司祭・修道者を意味します。三つのバラは、白は祈り、赤は償いと犠牲、金は痛悔の心を表すと説明されました。痛悔とは、日々の小さな十字架を受け入れ、自分の仕事をその心で実行すること、だそうです。

痛悔というと、反省することかと思っておりましたが新しい視点で私には小さな驚きでした。

モンティキアーリにある聖母像を写真で見ましたが それは それは 美しいご像で、特にその慈愛に満ちたまなざしからは母の愛を感じざるを得ないほどです。ご出現はその19年後の1966年に再びおこり、教会近くのフォンタネッレという泉に癒しの力が与えられることとなります。砂川教会では教会出身の司祭や修道者のために日曜ごとに祈っています。これは素晴らしいことだと思います。特にうれしかったのは、「あなたたち皆の母です」との言葉です。私たちはそれぞれ、十分すぎるほどたくさんの問題を抱えています。でも母親なら困っている子供を放っておけるでしょうか。何とかして助けたい、救いたいと思うのではないのでしょうか。天国から現れてくださったこのマリア様に取次ぎを願うなら、きっと喜んで助けてくださることでしょう。

